

白石町長  
コラム  
Vol.107

# 「不易流行」

「よき伝統を守りながら(不易) 進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって 「理想」を創造する」

## 「江美神社のケヤキの木」

先日、北栄町長との体力対決が江府町NEWSに取り上げられたことで、「町長は最近、運動を意識しているのかな」と思われたかもしれませんね。しかし、実はウオーキングは副町長時代からの私の日課なんです。

平日は、大雨でなければ、朝のウオーキングを欠かしません。コースは自宅を出て防災情報センター前を通り、旧役場庁舎跡地から江美神社、西門坂を下って現在の役場付近で折り返し、自宅に戻ります。今の役場ができる前は、自宅から武庫駅までを往復し、新しい庁舎が建っていく様子を眺めるのが楽しみでした。今は、かつての役場の跡地がどう変化したのかを感じるコースになっています。

そんなウオーキング中の6月下旬、江美神社前で、神社のシンボルともいえる大きなケヤキの木の枝が切られているのを見かけました。「頭上注意」の札が以前からあったので、

これまでのコラムはこちら！



これまでのコラムはQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

枯れて危険になったため伐採されたのだからと思いましたが。翌日には幹からさらに伐採が進み、最終的には地面に薄い板が置かれたように、すっかり姿を消してしまいました。長年見慣れていた大木がなくなるのはとても寂しく感じます。しかし、安全を考えると、やむを得ない判断だったでしょう。

この木が伐採される際、「500年もこの町を見てきた木でしょ。神様がおるよ、いけん。」と、木に登って伐採を阻止しようとした少年がいたと聞きました。お母さんに説得され、「せめて、かけらでももらってくる。」と言った少年。お母さんが伐採業者にお願いと、たくさん木のかけらや輪切りをもらえたそうです。その後、そのかけらをきれいに加工して何かを作っているという少年。このケヤキの木が、この少年の手によってこれからどんな形に生まれ変わるのか、私も楽しみに待ちたいと思います。

## 気をつけよう 消費者トラブル

# リチウムイオン電池の 膨張、発煙、発火に注意！



### 相談事例

事例1：約3年前にネット通販で購入したリチウムイオン電池を使用した自転車用ライトが、走行中に突然爆発して、腹部にやけどを負った。(70歳代)

事例2：スマホ用のモバイルバッテリーがすごく膨らんでいて怖い。廃棄したいが危険性もあるかもしれない。どこに廃棄すべきか。(60歳代)

【国民生活センター見守り新鮮情報より】



### アドバイス

※充電は適切な充電器を使用し、過熱したり異臭がしたら直ちに使用を中止しましょう。

●製造・販売元や型式が明示されていない商品や、仕様が不明確な商品を購入するのはやめましょう。充電器やモバイルバッテリーは、PSEマークの表示を確認しましょう。

●落下などで電池に衝撃が加わると、発煙、発火を伴う事故につながる可能性も考えられます。持ち運び保管の際は取り扱いに注意し、電池の膨張がみられたら使用を控えましょう。

●廃棄する際は、分別のルールに従いましょう。

### ○消費生活相談員による相談窓口

令和7年9月24日(水)午前9時～午後4時(毎月第3水曜日)

場所：江府町役場本庁舎1階相談室

※日野郡3町は、第1～第3水曜日に輪番で相談員が対応します。

### ○通常の相談窓口

平日：江府町役場住民生活課(電話：0859-75-3223)

土日：消費者ホットライン「188」(案内に従い、お住まいの郵便番号を押すとお近くの相談窓口につながります)

【消費者ホットライン】188  
局番なしのいやや

